東日本本部

東日本本部
〒163-1409
新宿区西新宿3-20-2
東京オペラシティタワー 9F
TEL03-5352-1561
FAX03-5352-1566

06春闘 具体的取り組み 意思統一

ストライキ批准一票投票
完全投票による100％批准を目指す

第７回総支部事務局長・第２回総支部組織部長合同会議

第七回総支部事務局長・第二回総支部組織部長合同会議が二月七日、東日本本部で開かれた。

初めに加藤委員長から、①東日本本部総対話ならびに総支部総対話など職場討議促進に向けた組織運営に対して敬意を表する②不払い残業撲滅強化月間は、職場実態を真正面から見据え、労使が共に点検し、職場段階での実効ある取り組みを要請する③〇六春闘は、「特別手当」「一時金」等の要求貫徹、パート・有期契約社員等の諸労働条件の向上など、労働組合の取り組む姿勢・行動が見えるよう周知し、組合員の期待に応えたい④ストライキ批准一票投票の高率批准に向け組織運営の強化を要請する――とのあいさつがあった。

議事では、①第五回企業本部事務局長・第二回企業本部組織部長合同会議の報告と意思統一②〇六春闘の取り組み③東日本本部における〇六春闘要求の考え方と交渉体制等④アイレック技建における「雇用形態・処遇体系の多様化について」の労使間整理――について提起があった。

〇六春闘の具体的取り組みは、①要求項目の確認②ストライキ批准一票投票の実施等の取り組み③情報の共有化の取り組み――などを論議した。特に、ストライキ批准一票投票の実施は、要求獲得に向けた組合員の意思結集を図る観点から、「未配布」「棄権」の発生を防ぐための事前準備と投票確認を徹底し、完全投票による一〇〇％批准を目指すことなど意思統一を図り、会議を終了した。

職場の総意集め 06春闘の方針確立へ

●13日／第20回東日本本部委員会
●15日／第10回中央委員会

新たな活動スタイルの創造、４月に「最終まとめ」

第９回東日本本部組織検討委員会

引き続き、第九回東日本本部組織検討委員会が開かれ、①第一〇回組織検討委員会の報告と意思統一②東日本本部における「新たな活動スタイルの創造」に向けて――の提起があり、四月下旬の「最終まとめ」に向け、引き続き各総支部からの意見・要望などを踏まえ論議していくとの意思統一を図り、会議を終了した。

2月は「不払い残業撲滅強化月間」です。

06年情報労連平和四行動の参加者を募集中

2006年 情報労連平和四行動 参加者募集

●一人ひとりが平和への願いを込めて行動に参加しませんか。

♣具体的活動内容については、「東日本本部ホームページ」をご覧ください。募集期間および募集方法等については、総支部・分会へお問い合わせください。

●みんなで守ろう！
仕事の時間と自分の時間

▲グッズの取扱説明書に誤りがありました。詳しくは「東日本本部ホームページ」をご覧ください。

「レク契約施設」と近隣観光スポット Map&ナビ 27

▲▶船上からの景色も素晴らしい

大型客船

「ロイヤルウイング」

▶ロイヤルウイング予約センター
☎ 045-662-6125 URLhttp://www.royalwing.co.jp/

東京湾最大の エンターテインメントクルーズ船

日本で唯一のエンターテインメント&レストラン船として、旅客定員六三〇人を誇る大型客船「ロイヤルウイング」を紹介する。

横浜港内を一時間四五分で運航し、時間帯によりランチクルーズ・ティークルーズ・ディナークルーズに分かれる。本場中国広東料理や生演奏、テーブルマジックにバルーンアートなど、エンターテインメントの数々を堪能できます。

食事・エンターテインメントとともに、船上から見る「みなとみらいの新しい街並み」「横浜の歴史ある街並み」などの景色、特に夜景の素晴らしさはお勧めだ。

乗船場所は横浜・大桟橋。明治二七年に完成した鉄桟橋が前身の由緒ある桟橋で、豪華客船「クイーンエリザベス二世号」が横浜入港の際には必ずここに着岸する。

大桟橋付近には、山下公園、マリンタワー、横浜中華街、赤レンガ倉庫、みなとみらい地区など、観光・ショッピングに最適な場所が数多くある。クルーズ前後の時間で散策してみてはいかがだろうか。

（神奈川総支部・高橋直樹）

あれから１年 三宅島は今 ②

東京グループ連絡協議会 杉浦事務局長に聞く

二〇〇五年二月一日、三宅島の全島避難解除宣言から一年が経過した。避難先や帰島後の島民生活支援など連合東京の呼びかけに対し、積極的に活動してきた東京グループ連絡協議会の取り組みと今後の活動などを、前号に続き、杉浦事務局長に聞いた。

7面に記事

▲砂防ダム建設に伴う支障移転工事

７面の案内

▶東京グループ連絡協議会・杉浦事務局長に聞く＝あれから１年、三宅島は今②（８面の続き）
▶05年度東日本本部職場リーダー研修に参加して❷（参加者の声）

▲「グループディスカッション」で活発に論議する参加者

No.7
たじま通信
民主党ＢＳＥ調査団

暮らしの知恵袋 vol.29
白菜のシャキシャキサラダ

東日本本部活動日誌

２月５～11日

７日◇第７回総支部事務局長・第２回総支部組織部長合同会議、第９回東日本本部組織検討委員会

EAST 4ラム（フォーラム）

ここ数年、何かと企業の不祥事や企業批判が続き、企業に社会的責任を求める機運が高まっている▲かつて企業は、利潤を上げて税金を多く国庫に収めることが「社会的責任」を果たすことと考えてきた。最近では、法令順守、企業倫理、環境、人権、男女の雇用機会均等、地域貢献など、より幅広い「企業の社会的責任＝CSR」が求められ、社会的貢献度の高い企業を優良企業として認める風潮が一般的になりつつある▲東日本本部は、〇五春闘に引き続き、〇六春闘においても「東日本グループにおけるCSRの取り組み」について求めていくこととしている▲当然、働き方の変化や環境整備が必要となってくる。例えば、東横イン問題ではないが、労働職場の人権擁護の立場から、障害者雇用の拡充に伴ってさまざまな制度・施設の充実を目指すことになる▲将来を見据え、組合員・社員が生き生きと働き続けられる環境づくりが求められているのではないだろうか。（土）

衆議院議員
（千葉１区）
たじま要
No.7

たじま通信

民主党ＢＳＥ調査団

米国で現地作業視察 安心・安全は期待薄！

米国から戻った民主党ＢＳＥ調査団が記者会見を行ないました。
やはり「百聞は一見に如かず」ですね。現地を見てきた人の話は説得力があります。結論を言えば、要するに日本政府が説明するような安心・安全の米国産牛肉は、現地での実際の作業の有り様を見る限り、まず期待できないということが分かりました。
十分に予想はできた話なのですが、例えば二〇ヵ月齢以下を見分けることが本当にできるのかしら、と多くの方もお思いでしょう。視察団の結論は明確に「NO」でした。現実は、「経験と勘」といった感じ。一頭チェックするのに与えられた時間はわずか六秒だというのです。
なんでもフォードが、牛の解体工場の効率性から自動車組み立て工場のヒントを得た、という話らしく、米国らしい巨大な工場での大量流れ作業のようです。視察に行った議員に説明している間にも、チェックを「逃れた」牛の肉がどんどん先に流れていったということです。
さらに、二〇ヵ月齢のチェックだけでなく、特定危険部位のチェックも勝るとも劣らぬ「効率作業」だったそうです。
このままいけば、食べたい人は自己責任、どうしても心配な人は食べない、ということになりそうです。

●たじま要のメールマガジン『かなめーる』をお読みになりませんか。お申し込みは「たじま要ホームページ」で。「東日本本部ホームページ」からアクセスできます。

あれから１年　三宅島は今②

東京グループ連絡協議会　杉浦事務局長に聞く

高齢者の自立をサポート

帰島支援は第２期へ

◆杉浦　情報労連と東京グループ連絡協議会は、支援事業のスムーズな運営を図るためグループ会社を通じて、いち早く車両の提供を行ないました。
また、二〇〇万円を超えるカンパ金を集約し、組合員の協力を得て四三人延べ二七三日に及ぶボランティア活動に取り組みました（支援事業全体では、延べ五四三〇人がボランティアに参加）。
昨年二月一日から開始された「帰島支援ボランティア」の内容は、引っ越しのサポートと長年放置されセメントのように固まった降灰の除去などでした。
現地での活動は原則七日間とし、高校生から退職された方まで、幅広い年齢層の二〇～五〇人が大部屋で生活しました。厳しい環境でのボランティア活動でしたが、参加者は島民との交流が印象に残ったとのことでした。
また、現地からの要望で支援センターへの公衆電話設置やテレカの提供も行ないました。

「素晴らしい自然」「観光」も呼びかけ

三池浜とサダドー岬

雄山

第一期支援事業のボランティア活動は二〇〇五年八月に終了しました。
今後は、第二期支援活動として、高齢者が自立するためのサポート支援となります。合わせて、素晴らしい自然の残る三宅島への観光を呼びかけます。このことが、今後の三宅島島民の自立と発展につながると確信します。
今年一月一日現在、二八八四人が帰島しています。これは島民の約七五％に当たります。ご協力いただいた多くの仲間の皆様に感謝するとともに、今後のご支援にご理解・ご協力を心からお願いします。

暮らしの知恵袋 vol.29

旬の野菜で手軽に健康管理

白菜のシャキシャキサラダ

北関東総支部・小山分会　赤塚　和江

冬の野菜の代表である白菜をメーンに使用し、手軽で栄養価の高い「白菜のシャキシャキサラダ」を紹介します。
白菜の効用はダイエット・ガン予防・風邪予防・美肌効果・便秘予防・高血圧予防など。
ビタミンCを豊富に含み、さらに食物繊維・カリウム・カルシウム・マグネシウム・鉄・亜鉛などのミネラルを多く含んでいます。

◈用意する材料
白菜・りんご・ハム・ブロッコリー・きゅうり・レーズン・人参など。そのほか好みによってドレッシング・ポン酢など、お好みに応じて。

◈作り方
① 白菜をせん切りにします（氷水に10分ほどつけておくことでシャキシャキ感が出ます）。
② りんご・ハムなどを食べやすい大きさに切る。
③ ブロッコリーをゆでます。
④ 白菜のせん切り・りんご・ブロッコリーなどを盛り付けてお好みのドレッシングをかけてでき上がりです。
自分の好みの具をトッピングすると自分だけのオリジナルのシャキシャキサラダができます。

「職場リーダー研修」に参加して②

論議・交流・学習、今後に生かしたい

北関東総支部
さいたま分会
岩田　和高

今後は分会役員と組合員の接点を深く持つこと、質を高め視点を高めることが重要だと再認識した。
また、「NTT労組組織改革と今後の分会の役割」と題し、グループディスカッションで組合離れの問題点を話し合った。対策としては共済活動が組合員との一番の接点であることから、活動を通してさまざまな情報の共有を図りたいと思う。

東関東総支部
茨城分会
谷田川　荘

日々の業務に追われ周囲の意見に流され、なかなか考えられないことをこの研修で教えてもらった。
加藤委員長の講話には、今後の労働運動における分会の役割の重要性とそれに対する期待が感じられた。
また、グループディスカッションは他県の分会役員との情報交換の場となり、自分会との違いが分かり、参考になった。

情報の共有、身近な活動で組合の価値高める

東京総支部
白金分会
小関　信慶

本研修では、組織の活性化に向けた分会の役割という少々重いテーマをグループのメンバーが積極的に話し合い、共有し、解決策を考えることで交流が深まった。それぞれが抱える地域的な問題や職場の特性を自分なりに理解できたのではないかと思う。
役員に限らず多くの組合員に参加していただきたいと思えた二日間だった。

神奈川総支部
みなとみらい分会
浅田　一也

研修で一番感じたことは「しっかりしなきゃ！」ということ。会社や組合、地域を通じ自分の存在感や価値観、責任を模索し生きていくのだと思う。
社会、職場の一員、組合役員として自分ができることは小さなことだが、共済、情宣、ボランティアなど身近な活動を通して、自分、組合、会社の価値を高めていきたいと思う。

東日本本社総支部
NTTカードソリューション分会
鈴木　多絵

理想－現実＝不平・不満（妄想の方程式）、現実＋自分のできること＝目標（勝利の方程式）。目標管理とは自身による目標設定と自主管理をねらいとしたシステムだ。不満を嘆くより、このシステムを活用することが得策だという話には目からウロコが落ちた。
私も妄想の方程式から脱却し勝利の方程式を持ち続けられる人間でありたい。

東日本法人グループ総支部
ソリューション営業分会
杉山　稔

グループディスカッションでは活発な議論を行なった。組合員が減少し高齢化していく現場もあり、分会運営は難問が山積だが、各分会独自の組織拡大策など参考になる施策を自らの分会に活用していきたいと思う。二日目は、被評価者としての心得を外部講師から学び有意義な研修となった。今後の分会の発展につながると確信した。